

“山コチンチコ ヨイヨイ”

山コチンチコ (8月7日)

比内町扇田に古くから伝わる七夕行事「山コチンチコ」灯ろうパレードが行われました。

今年も、扇田地区の各町内単位で作成した手作りの灯ろう17基が参加。扇形や駒形の骨組みに人気アニメや交通安全、新大館市誕生などが描かれた灯ろうを子供たち自らの手で引き、町内を練り歩きました (扇田小学校グラウンド発着)。

山コチンチコの起源ははっきりしていませんが、江戸末期ごろが始まりといわれています。戦時中に中断していましたが、昭和48年に復活し、以後扇田小学校PTAにより受け継がれています。



お菓子作りって楽しいね

楽しいサマー・ケーキング (8月4日)

女性センターで、夏休み中の子供たちが、親子でお菓子作りに挑戦しました。この日のメニューは、オレンジの皮を器にした、見た目にも涼しげなオレンジゼリーと、カボチャ寒天の2品。まるで本物のオレンジのような仕上がりに、子供たちも大満足でした。



太公望が狙うは、米代川の大アユ

全国鮎釣り大会 (8月14日)

米代川とその支流の早口川と岩瀬川を会場に、全国鮎釣り大会が開かれました。時折、強い雨が降る、あいにくの天気でしたが、全国各地から訪れた太公望たちは、自慢の腕で何匹ものアユを釣り上げていました。



円周率の不思議!?

算数・数学教室 (8月15日)

真中公民館で、愛知教育大学教授の石戸谷公直氏(赤石出身)を講師に招いて、算数・数学教室が開かれました。参加した14人の中学生は、時計など身近にある丸い物の円周や直径を測りながら、楽しく円周率を学んでいました。

